



ごみ減量・リサイクル  
推進啓発キャラクター

メビウスちゃん



●編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課  
●電話 214-8227

# あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

- ごみ収集車の火災がありました！ 他・・・ 1P
- フードドライブを実施しています 他・・・ 2P
- 仙台市環境局からのお知らせ・・・ 3P
- リサイクル堆肥「杜のめぐみ」を無料で配布しています 他・・・ 4P

27 問：家庭ごみ減量課 214-82

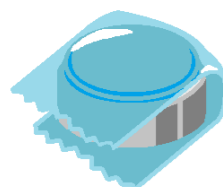


令和4年8月に、家庭ごみ収集作業中のごみ収集車から出火しました。この事故により車両の損傷や収集作業の遅れなどの影響が出ました。消防の調査によると、家庭ごみ指定袋に混入した小型充電式電池が原因と見られるとのこと。

小型充電式電池などに使用されているリチウムイオン電池は、圧迫や衝撃を加えると発火や発煙する可能性があります。人命にかかわる事故につながる恐れもありますので、家庭ごみやプラスチック製容器包装の指定袋に入れないようにお願いします。

**◆ごみ収集車の火災がありました！**

問：家庭ごみ減量課 214-8227



**【絶縁の仕方】**  
端子部分にテープを貼ってください。テープは、セロハンテープなどお手持ちのもので結構です。

令和4年7月から、缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類の収集日に、リチウムイオン電池等の小型充電式電池の収集を開始していますが、使用済み電池を出す際の注意点について改めてお知らせします。

電池の端子同士が直接接触すると発火・発煙する場合がありますので、電池を出す際には端子の部分をテープで覆って絶縁処理をしてください。なお、電動歯ブラシなどの電池を簡単に外すことができない機器は、無理に外そうとすると電池が損傷して大変危険です。機器ごと出していただいで構いません。絶縁後、透明な袋に入れて、缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類の収集日に集積所に配布される黄色の回収容器へ入れてください。

**◆リチウムイオン電池等の絶縁にご協力ください**

## リサイクル堆肥「杜のめぐみ」を無料で配布しています

学校給食からの生ごみや、街路樹等のせん定枝をリサイクルした堆肥「杜のめぐみ」を無料で配布しています。緑化や植栽、花壇等にぜひご活用ください。

	町内会等の団体への配布	個人への配布
配布期間	【通年】 月～金曜日（ただし祝休日、年末年始を除く） 午前9時～12時、午後1時～4時30分 （仙台市堆肥化センターは午後4時まで）	【期間限定】 11月30日までの月～木曜日（祝休日を除く） 午後2時～4時
配布場所	各環境事業所・仙台市堆肥化センター（富谷市石積堀田26）	仙台市堆肥化センター（富谷市石積堀田26）のみ ※各環境事業所での配布はしていません
配布対象	仙台市内にある町内会や学校等の団体	仙台市内にお住まいの方
配布数	大袋（15kg）での配布。数量の制限はありませんが、運搬車の積載量にご注意ください 21袋以上は仙台市堆肥化センターのみ配付	大袋（15kg）での配布。1人5袋まで（期間中お一人様1回限り）
申込方法	申込書※に必要事項を記入の上、廃棄物企画課又は受取りを希望する環境事業所宛に提出してください。 ※申込書は市ホームページからダウンロードできます。希望者にはFAXや郵送でお送りします 【市ホームページ】 …「杜のめぐみ 配布」で検索してください	申込書に必要事項を記入の上、廃棄物企画課に提出してください。

(問) 環境局廃棄物企画課 214-8231

## 10月は食品ロス削減強化月間です

「食品ロス」はまだ食べられるのに捨てられている食品のことです。国内で年間約600万トンの食品ロスが発生し、国民一人当たり、毎日お茶碗約1杯分のごはんを捨てているのと同じと言われています。

令和元年度に行った調査の結果では、市民の皆さんが家庭ごみとして出した生ごみのうち、3割以上が「食品ロス」でした。食品ロス削減強化月間にあわせて、日常生活の食品ロスを意識し、できることから始めてみましょう。

すぐに始められる取り組みとして、食材を無駄にしないための買い物のコツを簡単に紹介します。

- ①買い物前に冷蔵庫の中身を確認：自宅の在庫を確認して必要な食材を必要な分だけ買うことが大切です。
- ②内容量が見合っているか確認：割安だからと内容量が多いものを選び、必要以上に購入していませんか。
- ③棚の手前から商品を買う：店頭の商品がうまく循環することで、お店からの食品ロスが減ります。期限までに食べる食材なら、棚の手前から商品を買きましょう。

普段の生活から「もったいない」を合言葉に少し意識するだけで、食品ロスは減らすことができます。仙台市のウェブサイト「ワケルネット」(https://gomi100.com/)では上記の買い物のコツや、食品ロス削減の方法やコツをまとめた「食品ロス削減ガイドブック」のダウンロード、伊達武将隊も登場する関連動画の視聴ができます。ぜひご覧ください。



(問) 家庭ごみ減量課 214-8229

### フードドライブを実施しています ～家庭から出る食品ロスの削減にご協力ください～

仙台市では、まだ食べることができるにもかかわらず捨てられてしまう食品ロスを削減するため、事業者と協力し、自宅等で余っている食品を持ち寄りフードバンク団体へ寄付する「フードドライブ」を実施しています。

令和4年度は通年で19カ所に回収拠点を設置し、回収拠点からの食品の運搬を下記の法人の皆さんにご協力いただいております。

**家庭や職場に眠っているまだ食べられる食品がありましたら、ぜひご協力ください。**

#### 1. 回収拠点

①常設回収拠点(令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)の期間) 14カ所

イオン(仙台店、仙台幸町店、イオンスタイル仙台卸町、仙台富沢店、仙台中山店)、ヤマザワ(住吉台店、中田店)、藤崎本館、エスパル仙台、市役所本庁舎、仙台市福祉プラザ、葛岡リサイクルプラザ、今泉リサイクルプラザ、イトーヨーカドー(アリオ仙台泉店)

②その他回収拠点(毎月第2週または第3週の木曜日から日曜日) 5カ所

東急リパブルセンター(泉中央センター、東北支店仙台センター、仙台東口センター、仙台駅前センター、長町南センター)

※各施設の閉庁・閉館・休業日を除きます

※回収時間は、各施設の開庁・開館・営業時間となります

#### 2. 回収品目

賞味期限まで1カ月以上ある常温保存ができる食品(生鮮食品以外)

※アルコール類は受け入れません(みりん、料理酒は提供可)

#### 3. 運搬に協力していただく事業者

日本たばこ産業株式会社東北支社、有限会社宮城中央保険、株式会社パソナ、一般社団法人アート・インクルージョン、BTM株式会社、リコージャパン株式会社宮城支社、社会福祉法人つどいの家、東急リパブル株式会社、特定非営利活動法人ワーカーズコープ、明治安田生命保険相互会社仙台支社

(問) 家庭ごみ減量課 214-8229

令和3年度に回収した食品の一部



### ワケルくんの五つ星☆集積所診断のおしらせ

ごみの分別状況や集積所の管理状況を環境局職員がプロの目で診断し、優秀な成績を挙げた集積所は「五つ星☆集積所」に認定します。

診断の結果、栄えある五つ星に認定された集積所に対し、認定証と併せて、清掃用具(ほうき、ちりとり)を贈呈いたします。「うちの集積所は掃除が行き届いていて、ごみの出し方も自信あり!」という団体は、ぜひ診断の申し込みを。

【募集数】  
町内会等 各区10団体程度〔先着〕  
1団体集積所3カ所まで

【受付期間】  
11月25日(金)まで

【申し込み先】  
お住まいの区の環境事業所(P3参照)

(問) 家庭ごみ減量課 214-8226



## 仙台市環境局 かろうのお知ろせ

### ◆ワケルくんもつたないマルシェが始まります

仙台市内の食品販売店等が、消費期限が近いなどの理由により短期間で売り切りたい食品をインターネットサイト上に出品し、その商品を消費者が予約し、店舗でお得に購入できるマッチングサービスが10月から始まります。

サービス利用料は事業者も消費者も無料です(通信料は利用される方の負担)。

事業者の商品出品手続き、及び消費者の購入予約手続きなど、ご利用方法については市ホームページをご覧ください。直接左記にお問い合わせください。



詳細はこちら↑  
から

問: 事業ごみ減量課 214-8079

### ◆秋のクマに注意!

秋は冬眠前のクマがエサを求めて住宅地の近くに出歩くことがあります。庭の柿や栗はクマの好物でもありますが、早めに収穫しましょう。また、クマは雑食のため、生ごみに引き寄せられることもありますので、屋外に長時間生ごみを放置することは避け、ごみを出すときは臭いがもれないよう気を付けましょう。

クマは、早朝や夕方に活発に活動します。目撃情報のある地域では、朝のこみ出し時や外出時には鈴やラジオを携帯しましょう。万が一クマに出会った場合には慌てず、向き合ったままゆっくり後退してください。

なお、クマに関する情報は市ホームページ(サイト内検索で「ツキノワグマ対策」と検索)をご覧ください。  
また、季節ごとの注意点などをわかりやすくまとめた啓発動画も掲載しています。ぜひご覧ください。



ツキノワグマ対策のページはこちらから

問: 環境共生課 214-0013

### ◆初期費用ゼロで太陽光パネルや蓄電池を導入しませんか?

仙台市では、住宅におけるエネルギーの地産地消にもつながらる再生可能エネルギーの普及促進に取り組んでいます。今年度は新たに、初期費用ゼロで太陽光パネルや蓄電池を設置するサービスを提供する事業者に市が補助を行うことで、利用者の負担軽減を図る取り組みを開始しました。

この機会に、ご自宅に太陽光発電システムを導入しませんか。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

問: 地球温暖化対策推進課 214-8057

### ◆庭木の枝や幹のリサイクルを無料でを行っています

ご家庭でせん定した庭木の枝や幹を無料で回収し、チップ化してリサイクルする事業を実施しています。チップは、たい肥の原料やボイラーの燃料などに再利用されます。クリーン仙台推進員をはじめとする読者の皆さまも、周囲の方にお知らせしていただくな

ど、枝や幹のリサイクルの積極的なご協力をお願いします。  
【受付方法】  
自宅に収集に伺う「戸別収集」と、指定の場所に持ち込んでいただく「自己搬入」による方法があります。

方法	戸別収集	自己搬入
申込先	粗大ごみ受付センター 301-716-5	事前に、お住いの区の環境事業所 (P3参照)へお申込みが必要
受付期間	令和4年11月30日 (水)まで	令和5年3月31日 (金)まで

※業者がせん定を行った場合は、本事業の対象となりません。また、自己搬入の場合、申し込んだ方ご本人が持ち込むようお願いいたします。  
※せん定した枝・幹以外のものは出せません。  
問: 廃棄物企画課 214-8230

### ■連絡先一覧

家庭ごみ減量課	214-8227
青葉環境事業所	277-5300
宮城野環境事業所	236-5300
若林環境事業所	289-2051
太白環境事業所	248-5300
泉環境事業所	773-5300